

点検・評価の様式（手引版雛形）

政府統計コード	00450025
基幹・一般の別（選択記入）	特定一般統計調査
調査の名称	地域保健・健康増進事業報告
政府内における調査結果の利活用状況 ※該当するものを選択（複数選択可）	<input type="radio"/> 重要な政策の立案・実施・評価の直接の根拠資料として利用
	<input type="radio"/> 国が給付する手当や給付金の算定根拠として利用
	<input type="radio"/> 月例経済報告に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計の作成に利用
	<input type="radio"/> 基幹統計以外の重要な統計の作成に利用
	<input type="radio"/> その他（診療報酬改定のための補助資料 など）
特記事項	

① 調査計画との整合性確保等の観点

調査計画との整合性 (整合している場合チェック)	<ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 1.調査の目的 <input checked="" type="checkbox"/> 2.調査対象の範囲 ※ <input checked="" type="checkbox"/> 3.報告者数等※ } 報告を求める個人又は法人その他の団体(報告者)の数等 <input checked="" type="checkbox"/> 4.報告事項とその基準期日 ※ } 報告を求める事項及びその基準となる期日又は期間 <input checked="" type="checkbox"/> 5.報告の方法 ※ } 報告を求めるために用いる方法 <input checked="" type="checkbox"/> 6.報告を求める期間 ※ <input type="checkbox"/> 7.集計事項 ※ <input checked="" type="checkbox"/> 8.結果の公表方法及び期日 ※ } 調査結果の公表の方法及び期日 <input checked="" type="checkbox"/> 9.使用する統計基準 <input checked="" type="checkbox"/> 10.調査票情報の保存 } 調査票情報の保存期間及び保存責任者 <input checked="" type="checkbox"/> 11.立入検査 } 基幹統計調査のみ 	} 一部不整合あり
-----------------------------	--	--

(注1)「※」を付している一般統計調査の点検項目については、調査事項の10%未満の変更等、承認を要しない「軽微な変更」の範囲や公表内容との整合性に留意して点検を実施

(注2) 不整合は生じていないものの、調査計画の改善を検討(予定)している事項がある場合はシート②で記載

点検・評価事項等 不整合の項目	調査計画との整合性		不整合が生じている場合の対応状況		
	不整合の概要 (該当項目に○を入力し、概要を記載。複数選択可能)		対応方法 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)	左記対応の概要(自由記入)
7. 集計事項※	<input type="checkbox"/> 未集計	<input type="checkbox"/> 未公表	調査計画の変更申請 <input type="checkbox"/> 調査計画の軽微変更 <input type="checkbox"/> 業務マニュアルの整備充実 実施方法の見直し <input type="checkbox"/> その他	対応済	ア 令和5年度調査を対象とした調査計画承認時に、該当箇所を修正した。 イ及びウ 令和4年度調査を対象とした調査計画承認時に、該当箇所を修正した。 エ 令和6年に、調査計画どおり該当箇所を修正した。 また、再発防止策として本調査の業務マニュアルの改善も順次行うこととする。
	<input type="checkbox"/> 復元推計	<input type="checkbox"/> その他			
特記事項 (○をつけた項目の概要を記載してください) ア 令和3年度調査において、承認を受けた集計事項442表中1表が未集計だった。 イ 令和3年度調査において、承認を受けた集計事項442表中3表が調査計画上、他表と重複して記載していた。 ウ 令和3年度調査結果として公表した集計表439表中1表について調査計画に記載していなかった。 エ 令和3年度調査結果として公表した集計表439表中1表の表題に誤りがあった。					

② 統計の品質確保・向上を図るための統計作成プロセスの水準の段階的な向上の観点

業務マニュアル等の 整備・共有の状況 及び 実際の業務の実施状況 の確認等	<ul style="list-style-type: none"> □ 課題なし □ 課題あり、見直し・改善を実施（予定含む） □ その他（例：課題精査中、課題はないが見直し・改善を実施（予定含む）等）
---	---

	見直し・改善の概要(自由記入)	見直し・改善の内容(左記の類型) (該当するものを選択、複数選択可能)	見直し・改善の対応方法・手段 (複数選択可能)	対応状況 (選択記入)
記入欄 No. 1	本調査については、内部部局が所管する政策等に関連する数値を数量的に把握していることから、報告様式(以下「調査票」)の改正にあたっては、内部部局の要望(法律改正等)を踏まえ、実施している。 また、調査対象者である自治体には、「地域保健・健康増進事業報告作成要領」(以下「作成要領」)を配布し、作成要領に従って記入の上、報告いただいているところであるが、作成要領についても、毎年、内部部局に記載内容の確認を行い、改善を図っており、具体的には、令和5年度作成要領においては、調査票の改正に伴う修正のほかに、記載内容の適正化(分かり易い表現に修正)や、想定される一般的な質問について、質疑応答の追加等を行ったところである。 さらに、前年度の調査実施時に問合せが多かった内容については、別途作成している質疑応答集に追加して、翌年度の調査実施時に使用しており、今後も、これらの取組を継続して実施していくことで、統計の品質の確保・向上を図っていきたいと考えている。	○ 調査計画の見直し・改善 ○ 業務マニュアル等の整備・充実・改善 品質の表示 変更管理の実施 遅延調査票への対応 外部委託先からの意見や改善提案の聴取 DXの実施、データのデジタル化 システムの要件・仕様の可視化 プロセス診断結果の取り込み その他プロセスの段階的な向上に向けた取組	○ 調査計画の変更申請 調査計画の軽微変更 ○ 業務マニュアルの整備・充実 実施方法の見直し その他	対応中/対応予定

③ 必要な精度の確保・向上の観点

	目安としている指標の設定状況			目安としている指標の具体的推移 (自由記入。別紙も可)		
	精度管理の目安としている指標区分 ※該当するものを選択(複数選択可)	目安としている指標の具体的な 設定内容・考え方等 (自由記入。別紙も可)	目安としている 指標の設定時期 (自由記入)	今回調査 (又は前回調査)	前回調査 (又は前々回調査)	前々回調査 (又は前々前回調査)
1 調査の実施目的を確保するための 精度管理の実施状況	達成精度	保健所、市区町村を対象としている調査であり、回収率も100%であることから、設定をしていない。また、設定をしていないことについて、特段の支障は無い。				
	回収率・回答率					
	回収調査票数					
	カバレッジ					
	その他					
	<input type="radio"/> 設定なし					